

■ご挨拶：3月11日に思う 副会長 高石 勝巳

東日本大震災から5年が経ち、今年も3月11日に向けて新聞やテレビのマスコミは大々的に特集を組んで報道をしていました。今さらながら改めて当時のことが思い起こされます。

その日私は自宅(水戸市)に居て震度6弱の揺れに襲われ、この家は潰れるかと思う程の恐怖を体験をしました。幸い我家は無事でしたが家財は随分と損傷しました。近隣では古い家が傾いたり屋根瓦の崩落、石塀の倒壊などあり、未だにその痕跡を見るところもあります。

当時はインフラがすべてアウトとなり、特に3日間もの停電の間、電話がダメ、テレビがダメでなかなか情報が入ってきません。電気が回復してテレビで最初に見た映像は津波に追われて逃げ惑う人々、あるいは家や車が押し流されていく様子でした。想像できない衝撃的な映像でこの大震災の悲惨さを思い知らされました。

死者1万5894人、行方不明2562人という未曾有の犠牲をもたらした悲劇となったのですが、なかでも私にとって最も心に突き刺さるのは宮城県石巻市立大川小学校の児童74名と先生10名が犠牲となった惨事です。自分の判断で学校そばの山に避難して助かった児童が数名いて、今でも避難・誘導の適切さが問題となっています。

一方、同じ様に津波に襲われても、日常から専門家の教えによる避難訓練を定着させたことが功を奏し、子供・お年よりを含めて一人の犠牲者もださなかった地区もあります。

予想される南海地震の対策として津波による被害を最小限にするためには、巨大な防潮堤のようなハード面の必要性も理解できますが、それだけではなくて避難訓練等のソフト面の充実が不可欠だと思います。

さて原発問題・・・最近になって福島第一原発でのメルトダウンは3月13日に発生していた、と東電から発表されました。今まではメルトダウンは5月であったと発表していましたが、このような重大情報の取り扱い方をみると、何という無責任且つ犯罪的な行為と言えるでしょう。

しかし、現場の踏ん張りと共に“幸運”もあって、それ以上の災害の拡大は免れたと言われています。当時、2号機の使用済み核燃料がそのまま水がなくなっていたら、南東北や東京を含む関東全域は人が住めない土地となったであろうと予想されました。危機管理に長けた米国政府は在日自国民すべてに国外脱出を要請していたことは良く知られています。

この事故での直接の死者はいなかったものの、転々と避難したことで死亡した高齢者は数多くいますし、未だ故郷に帰れない人は約7万人もいます。そして未だに地下水が汚染され海に放出されており、決してコントロールされた状態ではありません。

また原発事故の真相～地震によるものか津波なのか？～も明らかになっていないし、その責任の在り方も明確になっていません。

それなのに何故か原発の再稼働が急がれています。コスト的にも優位性が失われた原発。事故が発生すれば過酷な状況を伴う原発。我々はもう原発には頼らず、日本は再生エネルギー立国へ向けて力強く踏み出すべきだと思います。



## ■トピックス：ソメイヨシノ(染井吉野)

今年、東京の桜の開花は3月21日で、例年より数日早い開花となりましたが、このシニアクラブ便りが皆様のお手元に届くころ、満開となっていると思います。

かつて、岩井工場のグラウンド周縁には、その年に成人式を迎えた人たちの手で毎年桜の苗木が植えられていました。桜は生長が早く10年も経てば立派な成木となり各枝一面に見事な花を咲かせていました。

桜の種類は数多くありますが、私たちが一般に見る桜はソメイヨシノ(染井吉野)です。これはオオシマザクラとエドヒガンの交雑種と言われていますが、江戸末期から明治の初め頃の江戸染井村(現在の駒込)がその発祥の地とされています。

江戸末期の地図にもありますが、この周辺に住む植木屋がこれを見つけて売り出したそうです。

当時、桜で有名だった吉野の名を拝借して「染井吉野」と命名したとのこと、豊臣秀吉が愛でた吉野の桜はヤマザクラで、それとは違う種類のものでした。

明治以降、この桜が上野の山をはじめとして、公園や川沿い、学校などいろいろな場所で植えられて、現在日本で咲く桜の80%以上がソメイヨシノとなっているようです。

右の写真は、駒込駅のすぐそばにある「染井吉野発祥の里」碑です。東京で開花宣言のあった3月21日に撮影しましたが、この公園でも数輪の花が咲いていました。



## ■事務局から

1) 2月26日(金)、神奈川支部主催の総合車両製作所見学会が開催されました。

写真は、今回お世話になった総合車両労組事務所で撮ったものです。28.5万㎡(東京ドーム5.5個分)もある広い工場内では未発表の新型車両の組立ても行われており写真撮影は禁止でした。新幹線や私鉄各社の車両が1台1台手作りで組み立てられ、車両編成が



整うと京急金沢八景駅につながる専用線から送り出されていくことを学ぶことができました。

2) 6月4日(土)に本部主催行事として、「横浜港周辺施設めぐりと横浜～東京クルーズ」が開催されます。同封の開催案内をご確認いただき奮ってご参加ください。

3) 3月27日に民進党が発足しました。今までの民主党もここに結集し、国会で与党に対抗できる野党連合の新しい勢力となることを期待しましょう。

7月には参議院選挙が予定されています。私たち仲間の代表として国会に送りこんだJAM組織内議員、津田弥太郎氏の2期12年の活動に代わって新たな仲間を国会に送るべく力を結集しましょう。藤川しんいち を是非ご支援ください。

事務局長 田代 周